

会議要旨書

会議名	令和7年度第1回三鷹市生涯学習センター利用者懇談会
日 時	令和7年9月26日(金) 午後4時~5時30分
場 所	三鷹中央防災公園・元気創造プラザ4階 生涯学習センター学習室1
出席委員 (13人)	進邦徹夫、新井一枝、橋本ルリ子、中村秀子、三堀美智子、川瀬康夫、矢萩敬子、服部秀敏、田村秀明、松田正剛、大隈としえ、長瀬雅之、井上みどり (敬称略)
欠席委員 (0人)	
行政職員 (5人)	スポーツと文化部長 大朝摂子、スポーツと文化部調整担当部長 平山寛、生涯学習課長 八木隆、生涯学習課主査 三内紀子、同主事 秋山偉穂
会議の公開・ 非公開	公開
傍聴人数	0人
1 委嘱式	市長から、委員へ委嘱状の交付を行った。併せて、委員の自己紹介を行った。
2 市長挨拶	元気創造プラザは、各階が独立した用途や機能を持つ別々のものではなく、相互に連携し合う「融合施設」を目標にしている。心の健康だけでなく、体の健康にもつながる利用をしていただきたいという思いから、このような建物になっていることをご理解いただきたい。 我々は、元気創造プラザを良い施設だと思っているが、さらに良い施設にするために、皆さんと一緒に取り組みたいと考えている。行政の視点で「良い」と思って造った部分も、実際に利用してみると改善点があるはずである。ぜひ忌憚のないご意見をいただき、活発な議論をお願いしたい。 また、この利用者懇談会は、改選で委員の多くが入れ替わるという珍しい形になっている。いろいろな方のご意見を聞きたいという趣旨で進めているので、ぜひ積極的にご意見をお寄せいただきたい。
3 開会	事務局より、「三鷹市市民会議、審議会等の会議の公開に関する条例」に基づき、会議の公開、会議録の作成、公開についての説明及び配付資料の確認を行った。
4 議題	(1) 利用者懇談会の概要説明 事務局より、「三鷹市生涯学習センター利用者懇談会設置要綱」をもとに説明 (2) 今後のスケジュール説明 事務局より、「生涯学習センター利用者懇談会 今後のスケジュール」をもとに説明 (3) 意見交換(施設・管理に関することについて)

【座長】本日は、生涯学習センターの施設や管理に関する意見交換である。次回の懇談会では、生涯学習センターの講座や事業に関する意見交換を予定している。

【委員】4階の受付の前（交流サロン）が子どもたちの学習スペースになっている。あの場所をコピーを取って資料を作ったり、打ち合わせをする場所として使っていたが、学習者に声が大きいと怒鳴られたこともあったと聞いた。高齢者になると耳が遠くなるから、どうしても声が大きくなってしまう。図書館が3月ぐらいまで休館になり、ますます学習スペースとしての利用が高まると思う。公会堂の別館等、代わりの場所を検討してほしい。N P Oの Mitaka 防災が使っている学習室7も市民が使える部屋に戻してほしい。

【スポーツと文化部長】我々も課題があることは認識をしており、すぐに対応ができるがあれば対応したい。

【委員】駐車場について、我々の活動は午前から昼食を挟んで午後までの作業になることがほとんどである。そうすると、車で来た人たちが12時頃に3時間の無料期限が来てしまうため、無料にするために一度出し入れをしている。3時間コースの別の団体の方も述べているが、作業を伴うとどうしても駐車時間が長くなってしまう。無料時間を延長するなど、車の出し入れをしなくても済むようにしていただけると助かる。

また、料理実習室でやかんでお湯を沸かしたり、クッキングヒーターを使ったりするが、その周辺が汚れたり、焦げつきが残っていたりする。調理体験の講座を受けたこともあるが、洗い方が不十分なものが多くあると感じた。コロナの時期は終わったが、衛生面からも片づけを徹底できたら良いと思う。色々な人が出入りする場所であるため、きれいで衛生的な状態が保てると良い。

【委員】料理実習室は、以前食器に汚れが残っていることや、スポンジが替えられていないというご意見をいただいた。職員や相談員皆で確認をしているところである。

草木染めの会で使っていただいている大きいお鍋がIH対応ではなかったことが、最近判明してご不便をおかけしている。すぐには難しいかもしれないが、順次IH対応のものに替えていきたいと思っている。

洗い方が不十分ということについては、料理実習室を使っていない時間帯に職員のほうで確認をしていく。

【スポーツと文化部長】基本的には使用した方に洗ってもらっているのか。

【委員】使用したら元どおりにしていただくようお願いはしている。

【スポーツと文化部長】もちろん職員が確認することも大事だが、使用した方に洗い残しなどがないようにお願いしてみても良いと思う。

【委員】SUBARU総合スポーツセンターについて発言してもよいのか。

【スポーツと文化部長】他の施設のことを発言していけないということではないが、スポーツ施設の利用者懇談会が別にあるため、基本的には生涯学習センターのことをおっしゃっていたいきたい。

【委員】利用全般について、一般市民の方が入り口から入ってきたときに、元気創造プラザで何をやっているのかわかりにくいと思う。今日は体育館では何ができるとか、生涯学習センターは何をやっているとか、実際の活動状況をディスプレイで出しておけば、初めて来た方が何

をやっているか分かり、市民の利便性が高まると思う。

【委員】エントランスにサイネージがあり、各施設の利用中の団体名が表示されるようになっている。ただ、団体名のみの掲載であるため、サイネージシステムの更新時に団体の活動内容まで掲載するなど今後検討の余地はあると感じた。

【委員】どこにあるのか。

【委員】1階に入って真正面にある。

【委員】バスの来る時間帯も掲載しているが、分かりにくいというご意見をいただいたので、受付での案内方法等も今後検討していきたい。

管理側が認識している改善点を何点かお伝えしたい。

料理実習室の鍋が IH 用ではないというお話もあったが、社会教育会館時代に使っていたものを生涯学習センターを持ってきているケースもあり、OA 機器も含め、古くなってきたていると感じる。予算がついた段階で、そういった機材を更新していくことでより満足度が高くなるのではないかと感じている。

また、交流サロンを学習スペースとして活用しているが、使用されていない学習室を学習スペースとして開放をしたところ利用率がここ数年非常に上がってきている。令和 5 年度は約 30% 台だったのが、令和 6 年度については 47.5% と、20% 近く上がった。令和 7 年度はさらに上がってきている。そして、学習スペースの利用者のみで 1 万人弱いる。学習室の利用者が全体で大体 7 万 6,000 人であるため、施設を利用する目的が徐々に変わってきていると感じている。

交流サロンでの会話を禁止しているわけではないが、勉強中で静かにしてほしいと感じる人もおり、受付に静かにしてもうよう注意してくれないかという声も来ている。学習できるような形で運営もしているが、談話スペースもある。それを周知していくことが、財団としてまずできることである。

また、空いている学習室は開放するようにしているが、当日になって学習室を使いたいという団体もあるため、事前に開放を決めると、施設を利用したい方が使えなくなるというジレンマを抱えながら運営している。

いただいた課題を分析し、より良いやり方を今後も引き続き考えていきたい。まず、利用している方に対して利用方法をしっかりと案内していくところから始めたい。

【委員】借りられるのは 1 日前で、当日は部屋が空いていても借りられないのではないか。当日空いている部屋を借りることができたら便利という意見もあった。

【委員】施設予約システムでは前日までしか予約できないが、もし当日使いたいということであれば、直接窓口のほうに来ていただき、空いていればお申込みは可能である。

【委員】学習室は、特に夏の時間帯、定期テストの時期に高校生や中学生の利用が多い。今年度は市内の近くの中学校の定期テストの時期を、事前に教育委員会のほうから情報をもらい、その時期においては、学習室を初めから学習できるようなスペースとして開けるなど、傾向を分析しながら実施している。ただ、実際に自主学習スペースとして開けた時に、あそこの部屋を使いたかったという声もある。

【委員】ちょっと話し合いをしたり、コピーを取ったり、ファイルを作ったりするには、あの

ぐらいのお部屋が欲しい。学習室として使うということを事前に報告されたか。

【委員】学習室開放は令和5年度から拡充した。財団のホームページでの案内と令和5年12月17日号広報みたかに学習室開放を行っている旨の記事を掲載した。

【委員】交流サロンはもう少し自由に使えるとありがたい。

【委員】学習スペースでもあるが、談話スペースでもあると案内していきたい。

【委員】私は、みんなのための学習室だと思っている。ここに利用登録している団体の人たちだけではなく、若い人もシニアもみんなが等しく使うのが学習室である。既得権を利用するような姿勢で対応するのはやめていただきたい。駐車場は3時間とルール化されているのであれば、それに従うのが当然だと思う。みんな車で来たいのは当然である。この施設はみんなのものだという意識で私はここに参加している。

【委員】誰でも使えるからといって決まり事がないと乱れていくため、ある程度の規則があるのは致し方ないことである。融通を聞かせてくださいと意見を言うのは良いが、我慢しなくてはいけないところもある。行政と使う側で、すばらしい施設があるということを皆さんに知らしめながら、もっと豊かに色々な団体あるいは個人がここへ出入りできれば良いと思う。私は、近隣の人や他県の人に、こここの施設のすばらしさを自慢できるぐらいだと思っている。

一般の人がふらっと入ってきたときに、この建物は何かと思うだろう。何でも聞いてくださいコーナーを事務所以外のところに設けるか、利用している人たちが、していない人たちへの働きかけを大いにやつたら良いと思う。

【スポーツと文化部長】既に利用している方も、まだ使ったことがない方にも活用していただきたいという思いから、この会を開いている。みんなのものという考え方、ここにいる皆さんの中大きな意見の違いはないと受け止めている。ただ、活動の種類が異なる方々に集まつていただいているからこそ、さまざまな意見がある。それを紹介し、使い勝手の悪い点を率直に話していただくことは有意義である。その一方で、みんなのものだから譲り合うという考え方も共存する。先ほどの意見にもあったように、交流サロンを談話スペースとして使いたいという思いと学習スペースとして使いたいというそれぞれの思いがある。それをどうすれば、どちらにとっても居心地よくみんなのものにできるか。それがこの会の目的であり、今のような議論が交わされることは非常に重要である。

【座長】皆さんのが使われる中で不具合を感じていることを率直におっしゃっていただき、それがぶつかることも、重なることもある。その中で解決方法を考えるのが一番良い。色々なご意見があると思うが、それをぜひ率直におっしゃっていただきたい。

【委員】元気創造プラザという名前が若い人には関係ないと取られているみたいであるため、キャッチャーな愛称みたいなものがあればいいと思う。

【スポーツと文化部長】複合施設であるため、どこかにピンポイントを置くわけにいかず元気創造という名前になったが、キャッチャーではないかもしない。子どもたちにとってはSUBARU総合スポーツセンターの名前が響くようで、スポーツ施設を使わなくとも待ち合わせ場所としてSUBARUを選ぶほど認知度が高い。しかしながら、生涯学習センターをSUBARUと呼ぶわけにもいかないので、例えばオープン10周年の時に何かしてみても面白いと思う。

【委員】私も引っ越してきたときに、スポーツセンターと生涯学習センターと保健センターが

全部同じところにあるというのがよく分からず、混乱した覚えがある。市民大学のアートコースでも、三鷹を象徴するキャッチャーなものを考えるという課題があるが、Poki はかわいくてなじみやすく、水泳のロッカーや、小学生のお子さんもつけていたりする。しかし利用条件があるため、かわいいのに使いにくいということを聞く。キャッチャーという言葉が出たが、何かできればと思う。

元気創造プラザは非常にきれいな施設ですばらしいと思っているが、1階の女子トイレの四隅が汚れていて、ほこりがたまっている。四隅の汚れを少しだけ気にして掃除していただけるともっとすばらしいところになると思う。

【スポーツと文化部長】1階の女子トイレがこの施設の中で一番利用率が高いトイレである。利用率が高いがゆえにほかのお手洗いより、床にはこりがあつたりする。そこだけ掃除の回数を上げてもらいたい。

【委員】私は階段でこの建物を上下するが、非常に歩きやすい階段であると思っている。ここに来たときに、すぐに階段で4階の学習室に行き、終わったらまた降りていくという講義中心の生活だったので、今日皆さんの意見を聞いて、今後はもう少し色々な面でこの施設を見たほうが良いと感じた。

【委員】スポーツに比べて生涯学習は表示が見えるところはないと思った。受付側に掲示板があるが、入り口から入ると横を向いているから見えない。受付側に行って、回ってみると近所のいろいろな施設の企画が貼ってある。情報がないわけではなかったが、意識的に見ないと見つからないと思った。

生涯学習のことをここでやっているというのが分からなく、楽しそうに誰かが活動している様子もあまり見えていない。いつどこで実施されているかは市報を丁寧に見れば分かるかもしれないが、そうした情報がちゃんとつながってわかりやすくなったらよいと思う。

そして、市の関係者の方がこの施設を元プラと言っていたが、この施設のことだと全く分からなかった。先ほどの愛称のようなものがあったら、同じ場所というのが分かってとても良いと思った。

【座長】広報の話はずっと前から出ており、なかなか企画が市民の皆さんに伝わっていないという声もあり、難しいところである。いろいろ努力、改善していただいているところではあるが、見せ方も考える必要がある。

【委員】パン屋さんも、駐輪場から入ってきて体育館に行く場合だと全く目に入らないため、表示があると良い。

【委員】1階の入ったところに各サークルのポスターを貼ってはどうか。4階に貼ってあるようなものを1階に貼らせてもらえば目立つと思う。

【委員】現状、1階においては元気創造プラザで実施する事業のチラシや行政が実施する事業のポスター、チラシを貼っている。また別にラックがあり、そこは元気創造プラザの活動団体の募集のチラシ等を置いている。

【委員】ラックは分かりづらい。ポスターを貼らせてもらったらわかりやすくて良い。

【委員】多くの団体から貼りたいという要望が出る可能性があるため、まずはスペース等を考えていきたい。

【スポーツと文化部長】次回は主にソフト面のことをお話しいただく会になる。

【座長】提案書をまとめていく中でもご意見を伺うことはあるため、追加のご意見があればその折におっしゃっていただきたい。

5 その他

次回は2月頃に開催を予定している。

-午後5時30分閉会-